拓水

4月号
No. 259

発行所
兵庫県漁業協同組合連合会
兵庫県水産業改良普及協会
〒652
神戸市兵庫区中ノ島2の2の1
発行人　兵庫県漁業協同組合連合会長
会長理事　山田岸松
TEL　681－6954～7
一部　10円

昭和五十三年度水産予算について

昭和53年当初の水産予算（人件費を除く）は、一般会計で37億7千百万円（水産課－9億1千5百万円、漁港課－28億5千6百万円）、特別会計（制度金融の利子補給費）で3億5千9百万円となりました。一般会計が52年度当初予算27億9千5百万円に比べ、大きな額となったのは、公共事業の促進による県営漁港建設事業費及び市町営漁港建設事業等助成費の大巾な伸びによるものであります。

この予算の伸び率は、一般会計で135％であり、県予算の115％を大きく上廻っております。また、特別会計の増は、漁業近代化資金等の利子補給によるものです。

全利用誰でも知ってる忘れてる

水産課

1、栽培漁業（2千4百万円）

内海では、マダイ、クルマエビ、ガザミの放流を継続して実施し、資源の培養をはかってまいりますが、日本海では、その自然環境を勘案し、昭和52年度は水試但馬分場に設置したアワビ種苗生産施設により稚貝の県内供給を開始するとともに、中層式の魚類蓄養殖施設の開発試験を引き続き実施します。

2、沿岸漁場の整備開発（2億3千1百万円）

昨年に引き続き大型漁礁、並型漁礁、ビニール等堆積物の除去事業を実施するほか、淡路南西海域に稚魚育成漁場を一カ所設置します。又、本年度から但馬沖に設置する巨大な魚礁（調査費1千万円、事業費約5億円）「ひょうご礁」の調査に着手するとともに、昨年度に引き続き南淡路海域の大規模増殖場開発事業の調査を実施します。

なお、ズワイガニの資源対策として本年度から育成漁場造成事業を計画的に行う予定であります。

3、水産金融

制度資金の融資枠として漁業近代化資金27億5千万円（前年度より3億円増）振興資金3億円（前年度より1億円増）と設定しました。このように漁業近代化資金等の融資枠が増加され漁業者の資金需要にほぼ応えられるようになりましたが、これに加え農林漁業金融公庫資金による構造改善資金等をできるだけ活用し、漁業者の要望に応えてまいりたいと考えております。また、兵庫県漁連の事業活動を促進するため1億円の貸付金を設定いたしました。

4、水産公害対策（6千9百万円）

赤潮、PCB、温排水対策及び水産公害調査指導を重点的に行い資源を育て、漁業経営を安定させる努力をしていきます。

5、試験研究

水産試験場では、各種の試験研究を実施してまいりますが、日本海におけるズワイガニ資源対策として調査（180万円）、200カイリ内資源調査（300万円）（赤潮防止対策として、窒素、燐の3次処理試験（200万円）を実施するほか、水産物の処理加工技術を向上させるため水試但馬分場に加工研究施設（40・60万円）を整備します。

漁港課

1、漁港の整備（23億6千8百万円）

第六次漁港整備計画の第2年次を迎えます。

昨年度後半から公共投資等による景気刺激策が取られ、本年度も引続き公共事業重点の施策が取られております関係上、はやばやと国の予算内示を受けており、県営21億4千580万円、市町営13億4千360万円、前年度対比は、一四六・六％、市町営一二九・五％の大巾な伸びを示しております。県の当初予算との差額については補正を考えております。

なお、市町営漁港については、市町に対し、前年同様起債による財源措置が講ぜられ、かつ国庫補助金は局部改良事業を除き、県を通りませんので、県予算としては一億一六四万円となっております。

2、漁業近代化施設の整備（二億五三〇〇万円）

沿岸漁業構造改善事業、瀬戸内海地域漁業対策事業架橋建設地域漁業対策事業を引続き実施するものです。

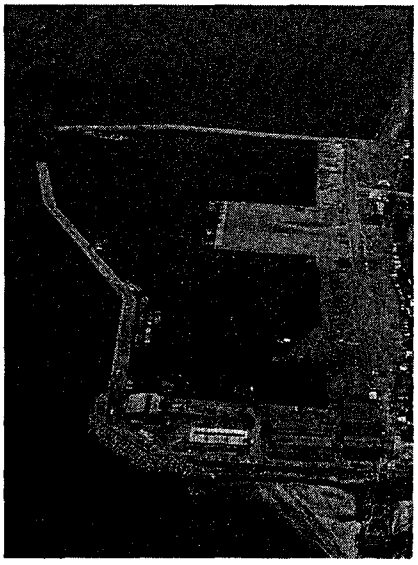
なお、但馬地域においては、構造改善補足整備事業を54年度から実施するための調査事業を行います。

また、本年度は、沿岸漁業の生産を支える基礎的な環境条件の整備を目的とする、沿岸漁場高度利用促進緊急特別対策事業により育波浦漁協に漁村環境改善総合センターの設置が予定されています。

3、水産物流通加工センター形成事業（二億四一〇〇万円）

この事業も着々と整備が進められ、香住が四年目、明石が三年目の事業実施となります。

香住では、卸売場建物（二階は資材倉庫）を、明石も、市場の整備を目的とした卸売場及び資材倉庫施設の建設が予定されています。



空から見た垂水漁港

昭和53年度水産関係予算一覧表

（単位　千円）

項目	主要事業	昭和53年度予算額	財源内訳 国庫	起債	特定	一般
漁業生産の展望						
水産資源の保護、培養 258,381	栽培漁業促進対策事業費	14,241	3,000			11,241
	沿岸漁場整備開発事業費	231,247	135,621			95,626
	水産種苗生産事業費	7,346				7,346
	保護水面管理費	5,547	2,758			2,789
漁業生産基盤の整備 2,467,671	漁業構造改善事業費	110,530	73,740			36,790
	県営漁港建設事業費	2,133,900	1,217,650		82,445	833,805
	市町営漁港建設事業助成費	116,640	105,820			10,820
	県単独漁港改良費	55,000			5,000	50,000
	県営漁港災害復旧事業費	16,101	10,739			5,362
	漁港用地整備費	30,000				30,000
	県単独漁港修築事業助成費	5,500				5,500
水産物流通の合理化 241,096	水産物産地加工センター事業費	241,096	144,278			96,818
漁業経営組織の育成強化 123,062	漁船貸与制度導入実験事業費	5,061	2,530			2,531
	水産業協同組合指導費	1,260	320			940
	漁業協同組合連合会活動促進資金融資事業費	100,000			100,000	
	水産業経営指導事務費	671			220	451
	ハマチ等養殖共済赤潮特約掛金助成費	5,688				5,688
	水産業改良普及事業費	10,382	2,688			7,694
公害防止対策の充実 62,879	水産公害調査指導費	5,771	2,670			3,101
	赤潮対策事業費	37,007	24,273			12,734
	P・C・B対策費	14,717	12,717			2,000
	水銀汚染対策事業費	1,893	1,893			
	水産公害対策資金利子補給費	1,991	1,482		509	
	温排水対策費	1,500			1,200	300
海難事故の防止 12,583	但馬無線電信電話局運営費	12,583				12,583
漁業調整の確立 6,088	漁業調整費	6,088	714		370	5,004
水産金融の確立 377,255	兵庫県漁業信用基金協会出資金	20,200	10,100			10,100
	漁業近代化資金利子補給費	239,135	99,425		139,710	
	漁業経営安定特別資金利子補給費	1,182			394	788
	漁業経営維持安定資金利子補給費	79,000	52,666		26,334	
	漁業用燃油対策特別資金利子補給費	36,909	24,606		12,303	
	北洋関連水産加工業経営維持安定資金利子補給費	829	414		415	
架橋、LNG対策と漁業の調和 142,400	架橋建設地域漁業対策事業費	62,400				62,400
	瀬戸内海地域漁業対策事業費	80,000			80,000	
内水面資源の増強と遊漁の推進 76,993	内水面漁業振興対策費	46,993	20,880		4,000	22,113
	淡水魚増養殖試験指導費	4,000			4,000	
	遊魚対策振興事業費	26,000	20,500			5,500
試験研究施設の整備と技術の開発 117,111	水産試験場試験研究調査費	70,816	11,030		33,540	26,246
	水産試験場整備費	46,295				46,295
	その他	60,863	73		4,800	55,990
	合計	3,946,382	1,982,587	0	495,240	1,468,555

小型漁船への船舶安全法の適用拡大について

昭和四八年に小型漁船の安全確保と人命尊重を理由に船舶安全法が改正され、差し当って一〇〇カイリ以遠のサケ、マス流網等の六漁種船が法の適用を受けることとなり、以降順次拡大して、同小委員会が、さきに第三回漁政第二部会（二月一日開催）に左記の〈小委員会の検討結果〉を答申した内容で意見集約をするとの結論が得られた。

このたび全漁連、水産庁は去る三月二四日東京都全共連ビルにおいて、船舶安全法に関する県庁、漁連の全国合同会議を開き、小型漁船に対する検査適用の拡大問題について協議した結果、全漁連内に設置された船舶安全法改正対策小委員会が五一年六月以来、三回にわたって運輸省側と協議をかさねたことによって漁業者側からする問題点はほぼ出つくしていること、また適用することとして運輸側と水産側との間で鋭意接渉が続けられて来たが、その経緯については過去幾たびか報道し説明して来たところであります。

なお、今後該当する漁業者への説明に当っては運輸省、水産庁も説明会への参加等努力と協力を惜しまないことおよび政省令、覚書等の法的、技術的な細部の詰めについては、水産庁が全漁連と連携を密にしながらおこない、その内容については全漁連が全県に連絡する（合同会議には水産庁から恩田次長、工藤漁船課長ら、また運輸省からは赤岩船舶局首席検査官、辻検査測度課長らが日本小型船舶検査機構からは川内理事、石井検査部長らが出席した）

〈小委員会の検討結果〉

左記事項を〝覚書〟として関係省庁間で取り交わすことを条件として、今次の小型漁船に対する検査適用拡大問題に関する小委員会は意見集約をおこなう。

1、今回の措置をもって船舶安全法の小型漁船への適用拡大は一段落したものとすること。

2、運輸省は検査官の再教育をおこなうとともに、苦情処理機関の設置も検討すること。

3、運輸省は検査体制を整備し、検査に万全を期すこと。

4、運輸省は造修業者に対する指導の徹底と技術向上の措置等、管理体制を強化すること。

5、今次適用拡大は次により検査を実施する。対象漁船については今後、運輸省、水産庁、全漁連の三者で協議し、決定する。

—53／4　二十海里以上で操業する漁船

—54／4

—55／4

—56／4　十二海里以上二十海里未満で操業する漁船（現存船）

—57／3

昭和53年度本県水産関係団体通常総会等日程

月日		時間	午前	午後
4	12	水	内海漁船保険　監事会	
	14	金	内海漁船保険　理事会	
	18	火	但馬漁船保険　理事会	
	21	金	県信漁連　監事会 漁業共済組合　監事会	県信漁連　会長会（予定）
	22	土	基金協会　監事会	
	25	火	県信漁連　理事会	漁業共済組合　理事会
	26	水	県漁連　理事会	基金協会　理事会
	28	金	内海漁船保険　総代会	
5	6	土	県漁連　監事会	
	8	月	県漁連　会長会	
	9	火	県漁連　理事会	
	17	水		基金協会　総会
	18	木	漁業共済組合　総会	県信漁連　総会
	23	火	県漁連　総会	

漁船運航技術修練会案内

昭和53年度上半期臨時海技従事者国家試験実施の公示にともなう修練会を下記により開催いたしますから多数参加下さい。

記

1. 種　別　乙種二等航海士　丙種船長
2. 講習期間　昭和53年5月10日より（講師の都合により途中休講予定）
3. 予定人員　40名以上
4. 開催場所　但馬漁業センター
5. 講　師　兵庫県水産試験場　専任技術職員
6. 臨時試験　公示のとおり
7. 受講申込期限　4月25日までに受講申込書により報告願います。
8. その他
   (1) 乗船履歴がなくとも筆記試験は受けられます。また乙二航の養成施設修了者で筆記試験免除を受けている方（香住高校卒業者）で所定の履歴を有しておられれば口述試験が受けられます。（1年6カ月以上）
   (2) 開講日（5月10日）には9時までに会場に集合させて下さい。
   (3) 不明の点は担当者におたずね下さい。

大漁も空しや事故で水の泡

お知らせ

〝西部漁協〟でおなじみの神戸市西部漁業協同組合が、去る3月14日より神戸市漁業協同組合に改称されました。

海藻の成分

海藻は種類が多いのに反して研究例が甚だすくないため、参考となるデータが次けている。ごく概略をのべると次のようである。

水分：生鮮状態で最低六五%から最高九〇%で、平均八三%である。季節による変化、同一葉体でも部位による違いなども無視できない。

蛋白質：ノリは粗蛋白を四〇%近く含むが、他の海藻は一〇～二〇%であり、すくない方である。一般に海藻類には多糖性粘質物が多くふくまれ、一方蛋白質は色素蛋白の形で存在するのが常であるため、分析上その分離が困難で、研究が立ちおくれている。

アミノ酸組成については、モノアミノ窒素が全窒素の七〇%内外を占め、ジアミノ窒素は三～二〇%である。またアミノ酸は一般にグルタミン酸、アラニン、グリシン、アスパラギン酸、プロリン、スレオニンが多く、トリプトファンはごくすくない。この点も陸上植物に似ている。またチトルリン、オルニシンも発見されている。また褐藻の蛋白質には含沃素チロジンがふくまれている。

海藻の蛋白は食根として良質とはいえないがノリの蛋白だけは動物実験の結果、良質であることが判明している。

脂質：海藻類には脂質がごくすくなく、一般に乾物に対して一%前後である。しかし褐藻ではやや多いものがある。脂肪酸組成については緑藻はC_{22}の不飽和脂肪酸がなく、C_{16}以下のものが多いが、紅藻はC_{22}の不飽和脂肪が多く、C_{16}酸以下がない。褐藻はその中間に位置している。

不鹸化物は一般にカロチノイド及びステロールが主で、場合により他の炭化水素も存在する。緑藻のステロールはシトステロールC_{29}、$C_{28}H_{44}O$、その他フコステロール$C_{29}H_{48}O$であり、褐藻にはフコステロールのほかサルガステロール$C_{29}H_{48}O$がある。紅藻にはコレステロール$H_{50}O$、エルゴステロールが大部分を占めている。

カロチノイドについては、βカロチン、ルテイン、フコキサンチンの存在が知られている。

無機成分：海藻の灰分は乾物中一五～四〇%に達し、食品の無機成分給源として重要である。一般に若い海藻と成熟した海藻では前者が灰分がすくない。元素の種類は陸上植物の場合よりもはるかに多い。乾物につきNa一・六～四・七%、K二・五～七・一%、CaO・三～二・四%、I二～二、五〇〇PPm、その他Ni、Co、Mo、Zn、Cu、Mn、As、Fなどが測定されている。

糖類：多糖類は海藻の炭水化物の大部分を占め、一般に陸上植物のそれとは趣を異にし、複雑である。現在のところこれら多糖類の分離精製法によい方法がなく、詳細の不明な点が多い。

緑藻は海藻類の中で最も陸上食用植物に似ており、貯蔵澱粉はアミロペクチン、アミロースから成る。その他の構成糖としてはLアラビノーズ、Dキシロース、Lラムノーズ、Dマンノース、Dガラクトース、Dグルコース、Dグルクロン酸などの存在が報じられている。

褐藻においては、ラミナリンが澱粉に相当し、大体一%前後ふくまれ、中には乾物当り二五%に及ぶものもある。構成糖としてはグルコースが主で、僅かにマンニットが加わっている。

褐藻の細胞間充塡物質としてはアルギン酸が普遍的であり、これはマンニュロン酸が構成糖である。またフコイジンも含まれ、Lフコースと、Dガラクトースが八：一の割で結合したものとされている。

紅藻澱粉はふつう一～二%含まれ、Dグルコースよりなり構成され、グリローゲンに近い性質を有している。

紅藻の、ほかの多糖類は、寒天のように、ゲル化する、エステル硫酸のすくない、電解膠質の性質のすくないものと、カラゲニンのように、硫酸の多い、電解膠質の性質を有するものとに大別される。

新装オープン

県漁連明石資材販売所開設

明石資材販売所全景

去る三月十八日、県漁連明石出張所に資材販売所を開設いたしました。

従来明石出張所は石油製品を中心に各漁協組と密接な連繋をはかりながら漁連業務を行ってきましたが、漁業用資材の取扱いについては十分の対応が出来ていませんでした。明石は地元の明石浦、林崎、東・西二見を始め県下有数の漁協組が所存し漁業の最も盛んな所であるとともに生産資材の需要も非常に大きなものがあります。また、淡路と結んで交通至便の場所でもありますので、地元組合員の皆さんや淡路地区漁協組の皆さんにも気軽くご利用頂けるような販売所にして参りたいと願っています。

内海の県漁連の資材購買はのり養殖資材、一般漁船漁業用資材、日本海の漁業用資材と広範囲に取扱っています。

明石資材販売所はその中の漁船漁業用資材を取扱って参ります。

漁船漁業用資材は品目も多く、十分な品揃えでご期待に添えるか心配な面もありますが皆さんのご希望やご意見をうかがいながら充実した店舗にして参ります。

淡路では現在富島出張所、仮屋出張所の二カ所で資材直売を実施いたしておりますが明石販売所を加えて、各所連絡を密にして資材の系統購買推進をはかりたく存じますので精々ご利用下さいますようお願いいたします。

取扱商品は漁網、ロープ、船具、ゴム製品、塗料等を中心に漁船漁業用資材全般です。

なお、のり養殖関係の資材についてもご注文を承ります。

兵庫県漁連購買部

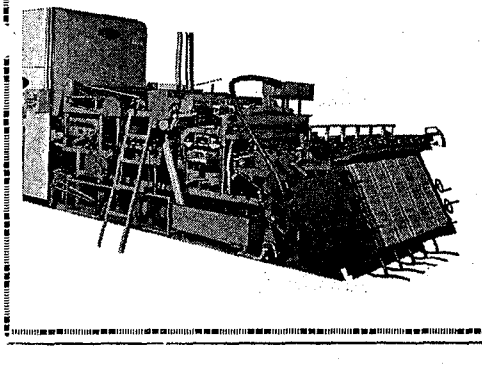
〝のり生産用資材〟展示会

全自動のり製造機他取扱

全商品を展示

開催日　昭和53年5月13日（土）

開催場所　兵庫県漁連のり流通センター



沿岸漁業見直し

—昭和52年度—

但馬沿岸水域の有効利用へ

但馬地区漁青連総会

漁連合併を期して従来の漁村青少年研究クラブを改組し名実共に漁連の協力機関として着々その成果を挙げつつあるが五十二年度においては残念ながら沿岸漁業者の老令化と、沖合漁業の周年操業により活動の機会が尠く、ために見るべきものがなかった。しかし折角の組織を無駄にすることなく関係団体の協力を得なながら推進することを再確認した次第であります。これらの現実をふまえて去る二月二十四日二十五日両日に亘り本年度の但馬地区漁青連の総会と豊岡農林事務所との共催並びに各関係団体機関の後援による漁村青壮年冬期研修会を湯村温泉春来荘において開催した。

参加人員漁協青壮年部員六十名関係者三十九名を得て盛会裡に終了した。以下その概要を報告いたします。

◎但馬地区漁協青壮年部連合会通常総会

十時二十分開会、豊岡農林事務所山下所長、兵庫県水産課長代理沢田課長補佐、地元漁協組合長、県漁連役員として安達浜坂町漁協組合長夫々の来賓祝辞があり議長に柴山青壮年部木村武雄さんを選任議事に入った。

昭和五十二年度事業報告並びに決算承認の件・昭和五十三年度事業計画並びに予算承認の件・役員改選の件同れも原案どおり承認された。但し役員の改選については県漁青連役員の任期と合せるため十二月三十一日まで一年間現役員の任期を延長、五十四年度においては改選する便法をとることとされた。引続き総会決議の採択に入り柴山青壮年部長大西巌さんが決議案を朗読し、万場異議なくこれを承認し今後関係方面に対しその実現につき要望を行うこととした。

決議要旨

一、経済水域二〇〇海里の設定に伴い沿岸漁業が見直されている時に当りその振興と国民のたん白源確保するため但馬沿岸水域の有効利用を図る調査・試験船（十五屯クラス）の建造の促進。

二、漁村青少年の教養を高め後継者確保、技術の向上、経済的社会的地位を高めるため香住高校水産科の独立を目指す関係上部団体の推進運動に対し積極的支援を行う。

三、沖合漁業従事者が沿岸漁業に転換しようとするとき海技免状（但馬では一級小型船船操縦士以外は不要）の取得が乗船履歴の面で困難であるためその着業が阻まれている。ために乗船履歴の制限を改正し取得が容易となる如く要望を行う。（現行総トン数百トン未満の船船に一年以上乗船し、その期間に総トン数五トン以上の外洋小型船又は沿海小型船において業として船舶の操舵に従事した期間が六月以上なければならない。外洋小型船とは二十トン未満船で近海、遠洋区域を航行するもの及び航行区域をのみを航行するものでないものをいう。

沿海小型船とは二十トン未満船で五海里—二十海里の間を航行するものをいう。）

祝辞を のべる安達、浜坂町漁協長

総会決議

本日昭和52年度但馬地区漁協青壮年部連合会総会並びに漁村青壮年冬期研修会開催に当り、私共は今日までの活動から得た実績を踏えて、課せられた使命である漁村青壮年の教養を高め経済的・社会的地位向上と明るい豊かな漁村づくりを達成するため、新たな決意をもって次のことを実行することを決議します。

1. ソ連はじめ近接諸国の経済水域 200海里設定に伴い沿岸漁業再開発が見直されようとしております。この時にあって沿岸漁業の振興と国民のたん白資源を確保するためには但馬沿岸水域の有効利用について積極的な調査試験を行うことが緊要である。そのために15屯クラスの沿岸漁業調査指導船の建造を県費をもって実現し、所期の目的を達成される如く関係機関に強力な運動を行う。
2. 漁村青少年の教養を高め、次代の若き漁業後継者を確保し、漁業技術の向上・経済的社会的地位を高めるために香住高校水産科の独立を目指す関係上部団体の推進運動に対し積極的に協力支援する。
3. 沖合漁業従事者が沿岸漁業に転換しようとする時、小型船舶操縦士の海技免状の取得が乗船履歴の面で困難のため、着業が阻まれる状況にある（一級の場合5屯～20屯の船舶の操だに従事の期間が6ケ月以上必要）故にこの制限を改正し沖合漁業従事者が免状取得に容易なる如く法所定の乗船履歴の改正につき関係当局に対して要望陳情を行う。

以上決議する。

昭和53月2月24日

但馬地区漁協青壮年部連合会総会

対馬暖流の謎を解く

舞鶴海洋気象台海洋課長　土田武雄

日本海の南側には暖い海水があり、本州の沿岸にそって東ないし北東に向って流れています。この暖い海水の流れが対馬暖流と呼ばれるもので、東シナ海において黒潮から分れ、対馬海峡を通り過ぎ津軽海峡と宗谷海峡を経てそれぞれ太平洋とオホーツク海に流れ去ってゆきます。その規模は黒潮にくらべるとかなり小さいものですが、日本の気候に大きな影響を与え、また水産関係にとってもきわめて密接な関係のある暖流なのです。

日本民族と日本古来の文化の源泉を考えるとき、その伝来の過程において対馬暖流が大きな役割りを果したであろうことは想像に難くありません。すなわち、大陸民族や南方民族は彼等の文化とともに、この海流を横ぎり、またはこの海流に乗って日本に到着し、出雲王朝などを作りあげたものともいわれています。その頃は海ルバトロス号をこの海域に派遣して生物を主とした調査を行い、国際的な海洋調査の競争によって日本海の海洋の実体が次第に明らかにされてきました。

を渡るには舟を利用する以外に方法がなく、それもエンジンなしの舟で風や海流にまかせて海を乗り越えたわけですから、当時の人々にとって対馬暖流に関する知識は経験的にかなり豊富であったことであろうと想像されます。

この対馬暖流に科学的なメスがくわえられるようになったのは明治時代になってからのことです。明治時代には、日本の研究者たちは流れの実体をつかむために海流瓶を流して、対馬暖流の流路の調査を行いました。またロシヤではマカロフ提督の指揮したピチャージ号が海洋観測を実施し、さらにアメリカ合衆国はアルバトロス号をこの海域に派遣して生物を主とした調査を行い、国際的な海洋調査の競争によって日本海の海洋の実体が次第に明らかにされてきました。

大正時代に入ると、観測調査は一段と進展し、水産講習所の調査船が中心となって各県の水産試験場との協同で日本海の横断観測及び一斉観測を実施し、対馬暖流の存在を確認するようになりました。また海軍水路部の特務艦「大和」が水深測量と水温及び比重の観測をして大和堆を発見したのもこの時代のことでした。さらに朝鮮総督府に所属する「みさご丸」が大活躍をして多くの海洋資料を収集して、対馬暖流と漁況との関係について貢献しました。

昭和時代の初期には、海洋気象台の観測船「春風丸」が近代的な観測測器を用いて、約五ケ年間にわたり本格的な海洋調査に従事しました。引きつづいて「蒼鷹丸」による総合調査も行われ、両者の調査結果によって日本海の海洋特性の全貌がおおむね明瞭にされ、これらの研究が日本における近代海洋学の最初の大きな成果となりました。対馬暖流が三本の枝に分れて流れているといういわゆる三分枝説の発表されたのはこの頃の研究によるものです。その説によれば、対馬暖流は裏日本沿岸にそって流れる第一分枝、対馬海峡の西水道から朝鮮の東海岸を経てほぼ日本海の中央部を東に向う第三分枝及び両者の中間を流れる第二分枝の三本の流路となっていることが指摘され、最近までほぼ定説となっていました。

第二次大戦が終って間もない頃、日本の食糧危機を救う目的で水産資源開発のため、対馬暖流域一斉調査が計画され、幾多の成果を収めました。その後昭和四十年代になって、海上保安庁及び気象庁などの共同による日本海総合研究が実施され、対馬暖流は三本になってまっすぐに流れているのではなく、曲りくねってゆっくり流れていることが指摘されました。これが蛇行説と呼ばれるもので、新しい海洋測器による表面海流の測定によって裏付けられ、かなり正確な学説であろうと考えられています。

これまで対馬暖流の解明に関する歴史を述べたわけですが、現在でも未だ対馬暖流の謎は完全に解明されてはいないのです。最近では日本海区水産研究所、各府県機関及び舞鶴海洋気象台などによって対馬暖流の海洋構造や変動機構が究明されつつあり、各担当官署ともこの面に多くの努力を注いでいます。また、気象庁による海洋ブイロボットが対馬暖流域に設置され、さらに人工衛星による表面水温のきめ細かい情報がつぎつぎと入手されるようになり、対馬暖流の解明が水産や気象などとの関連において今後一段と発展するものと期待されています。

冬期研修会開催

湯村

(一) 講演「いかつり集魚灯」田部員。

(二) 普及活動中間報告「中層式魚類養殖開発試験について」「アワビの中間育成並に種苗放流について」豊岡農林事務所、県水試。

(三) 先進地視察報告「石川県のサヨリ機船船びき網漁用笠について」県水試但馬分場名角主任研究員。

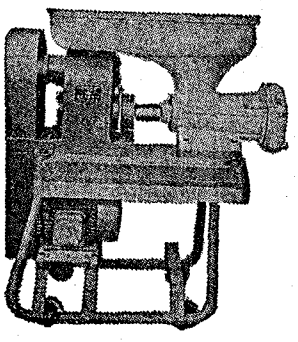
(四) 全体討論

伊藤会長、大西副会長の司会により今後の課題、その組織と運営について。検討の前に県漁青連が行った統一休漁日のアンケート調査結果の中間報告を県漁連戸田課長より発表願う。

引続いて青壮年部選出についての問題につき熱心な意見交換が行われた。以上で第一日目の日程を終了、入浴の後懇親会を行う。

第二日目船員災害防止協会神戸支部の協力により「船舶用プロパンガスの取扱について」上島プロパン株式会社専務、竹中久次氏による安全講習会、香住海上保安署長及び巡視艇船長による「新海上衝突予防法について」のスライド講習会を開催、昼食の後午後一時過ぎ散会した。なお両日会場周辺に船用空冷エンジン（三井ドイツディーゼル）、はまで式いかつり機、及び沖海洋、安立電波、日新電業、光電製作所の電波機器の展示説明を行い参会者の参考に供した。

養魚の調餌と造粒は
コウベヒラガのミートチヨッパーで



養魚用ミートチヨッパーNo.32からNo.72まで各種製作しています。
又最近の人工餌料需要の増加にともない生魚と人工餌料をよく練り合せ造粒装置付チヨッパーで給餌することもできます。

（御一報次第カタログ贈呈いたします）

ミートチヨッパーとプレート，ナイフの専門工場
株式会社 平賀工作所　神戸市長田区水笠通5番5号　TEL 代表神戸(078) 921-2157

昭和52年度グループリーダー研修会

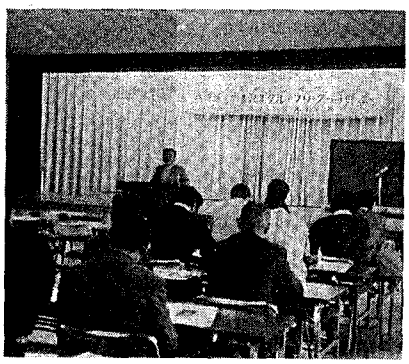
ペンを持って考えよう

―県漁青連―

漁業経営の近代化・合理化を

兵庫県漁青連（会長・小南慶三さん）では「漁業経営の近代化・合理化を推進し、青壮年研究グループの発展を期することにより、本県水産業の振興に寄与する」ためのグループリーダー研修会を去る3月10日・11日と2日間にわたって姫路市・播磨漁友会館で開催した。

この研修会は、県漁青連が昭和52年度事業の一つとして計画していたもので、開催にあたっては、のり養殖の繁忙期と重なり、日程的に懸念される所が多かったにもかかわらず、全県の漁村青壮年研究グループリーダーが多数参加し、活動意欲の汪溢さを示すものだった。



小南県漁連青連会長

今後の漁業のあり方と題して行なわれた講義は（講師・坂井登氏、高橋伊勢雄氏、浅井政治氏）漁業に直接関係のあることばかりで、日頃より一つの海で漁を共にする若者は、網をペンにもちかえ、明日の漁村に幸せを創り出すための勉学に熱中した。

討論会では、流通の改善や漁法の研究に関する多くの意見が交換され、多くの成果が得られた。

漁業を支える若者の勉学・討論風景の中に、明日の漁村の希望が見い出された。

有害洗剤完全追放

神島をたずねて

淡路漁婦連役員七名は、去る三月二十四・二十五日合成洗剤追放事業の一環として、追放運動すでに成功を挙げております三重県神島を視察してまいりました。

神島は、三島由紀夫の小説「潮騒」の舞台、歌島であることは知られているとおり、神秘とロマンに満ちた島です。

昭和四十六年頃より追放運動がさけばれている中、サザエ・アワビ漁獲量が急激に減少したため、組合・青年部、婦人部が一体となって、五十二年二月に本腰を入れ出し、同月二十六日合成洗剤完全追放委員会を発足させ、約一カ月は、婦人層を対象に合成洗剤追放の趣旨徹底と石けんの効果的使用法について勉強会を重ねられた。

実践事項は

(1)合成洗剤に関する町民の意識の向上及び追放趣意の徹底

(2)石けんの普及と効果的使用法の啓蒙指導

(3)合成洗剤調査摘発の実践活動の反復実施

(4)洗剤小売商店の取扱抑止及び石けん扱いに対する利使の提供

(5)使わず、買わず、贈らず運動の徹底

(6)追放運動の波紋拡大

このことを目標に、二回にわたり実践活動を行い、洗濯用・台所用・シャンプ他完封（未使用）使用中のもの約一、三〇〇個没収された後、それに代わる無公害石けん、洗剤各一個無償で配布。以上の経過を小久保組合長をはじめ専務・婦人部役員の方々にお話頂きました。各家庭の理解と協力があり追放運動が順調に進められた。私達取り入れるところが多分にございます。まず婦人部一つづつに力を入れ徐々に完成追放にしていくよう決意いたしました。この紙上をおかりいたしまして、各組合、青年部のご協力、ご指導をよろしくお願い申し上げます。

淡路地区漁協婦人部の面々

漁家の健康管理

兵庫県洲本漁協婦人部　持井純子

はじめに

今までの婦人部活動を反省し、それを基に新らたに活動計画をすすめている最中に、船上で悩いっけつでたおれ亡くなられた組合員の方があり、そのショックを動機として、積極的に健康管理を取り上げることになりました。数年前より毎月定例会をもち、食生活改善に取り組んでまいりましたが、五十一年からは特に健康を考えた生活環境状況調査、健康に関連した映画、健康診断、講習講話会を実施しました。

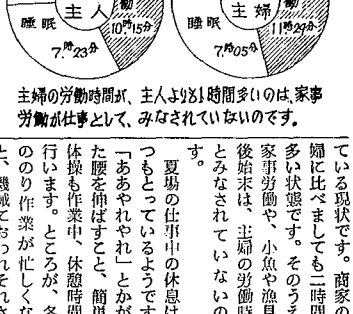
生活環境状況調査結果

項目	小項目	回答%
衛生について	下着は毎日替える	100
〃	台所を清潔にしている	100
睡眠時間	1日平均6時間以下	60
〃	1日平均7～8時間以上	40
休息について	とっている	95
〃	食後の休憩をとっている	100
健康診断	家族の中に病人がいる	70
食事について	時間は決まっている	30
〃	菜のバランスを考える	70
〃	作業着と調理服は別にしている	40
〃	調理前石けんで手を洗う	60

漁家の生活環境

生活環境状況調査においては、衛生について、睡眠時間、休息、食事についてのアンケートをとりました。結果は、下着は毎日替え、台所も清潔にしているようです。ところが家族の中に腰痛、神経痛の多いのにびっくりしました。睡眠時間も平均八時間と言われていますが、調査の結果六時間以下が六〇％も占めています。七～八時間とれていても、漁種によって、朝三時起床し主人を送り出し、四時半頃よりまた少しうとうとし、子供を学校に出すため弁当づくりといったあわただしい毎朝なので、八時間といえども健康な睡眠という点では十分とは言えません。また、漁家は密接関係にあり、布団の干し場が少ないのが現状です。毎日の洗濯物を週一・二回休み、あいた物干し竿で布団を干したり、屋根の上に広げたり、浜に干すなどの工夫をしております。寝具については、よい組み合せは、うすい布団を重ねると体になじんで暖かく、厚くて重い布団は、肩や足から冷たい空気が入りやすい。そして、枕の高さは約六センチ、スポンジより、もみがら、そばがらなど、安定の良い物を選び、大きさについては、四〇cm×三〇cmが適当だと言うことを勉強しました。腰痛は、敷き布団を改善し厚い布団より薄い布団に取り代え、マットレスは廃止しました。「あおだけ運動」も生活改良普及員さんに教わり実行しており、現在では、腰痛を訴える人が三分の一に減りました。

漁家生活時間の男女比較



主婦の労働時間が、主人より1時間多いのは、家事労働が仕事として、みなされていないのです。

漁家の生活時間

次に一日の労働時間を見ますと右図のような結果でした。総労働時間で、主人は十時間十五分、主婦は十一時間二十九分、約一時間余りも主婦の方が多く働いている現状です。商家の主婦に比べましても二時間も多い状態です。そのうえ、家事労働や、小魚や漁具の後始末は、主婦の労働時間とみなされていないのです。

夏場の仕事中の休息はいつもとっているようです。「ああやれやれ」とかがめた腰を伸ばすこと、簡単な体操も作業中、休憩時間に行います。ところが、冬場ののり作業が忙しくなると、機械におわれそれさえも取れなくなります。私達婦人部では、忙しい時、交替制をとるとか、休憩時間を増やすとかの希望を出しても、主人達は、のりは生きているのだから機械を止めればそれだけ製品が悪くなるからと厳しく、昼食さえも片手に持ち作業することも再々ありました。これでは病気になるのが当然だと、主人達を交じえて組合員の方と一緒に真剣に討議し、食事時間の交代制とわずかでも休憩はとるよう実行にうつして行きました。

健康診断と健康管理

健康管理する上においては規則正しい食事時間が必要です。しかし、観光シーズンになると、朝食は十時～十一時の間、昼食は二～三時と不規則になります。日頃、栄養の片よりがないようにと気を配っているのですが、仕事で忙しい時は、お茶漬けサラサラとか、冷えた残りのものと言った簡単なもので済まされているのが常です。私達主婦が家族の健康をあずかっており、バランスのとれた食事にするよう努め、意見交換では、自分達の健康法を語り合い、毎日野菜ジュースや牛乳をたっぷり飲み健康な体づくりに努力しております。「病は気から」と言うとわざわざあるとおり「私は六〇才にもなるけど、この方病気と言うものを全々知らんのですョ、これも気持ちのもちようと違うかいなあ」と言う人もあれば、一方では「風邪をひいているみたい」とか「熱があるような」と弱気の人もあります。しかしあいまいな自己判断が一番危険なのです。老令になるほど弱気になり、悪い方へ悪い方へと考えを走らせて気にかける人が多いようです。「脳とかいよう」と言う映画を見て、健康を保つには、まず原因を早期発見することが大切であり、医者に判断して頂くことが先決だと知らされました。漁家の健康管理活動に取り組んでまだ日も浅いのですが、今までの積み重ねがあったためか徐々に効果は上っていますと申しますのは、何度かの住民検診も、言う意識が強くて、手遅れになったり、検診車が巡回する時間は船上であり、仕事を休んでまで受診する者もなくそのまま見過ごして来ました。ところが、今回は思わぬ不幸があったせいか、有料でもよいから広域検診車を依頼してほしいと言う声が高くなり、初めは婦人部だけと言うのが家族ぐるみの受診を希望し、五十二年二月に実施し、婦人部始まって以来の良い結果となりました。尿、血圧、レントゲン撮影等の健康診断を実施した結果、じん臓病二名、肝臓病四名、糖尿病一名そして、血圧異常が八名と出てびっくりしました。大丈夫、大丈夫と言っていた人達がこの有様で婦人部半数が要注意とは予想外でした。そこで、部員がさっそく会場に集まりその原因は何だろうとか、口々に話し合い、とうとうまとめたところ

一、労働が激しいので塩辛いものを好む。

二、漁から帰るとまず冷や酒を飲む。

三、のり加工時や、観光時は立ちどおしのために足腰が冷える。

四、浜からあがると濡れた衣類のままで網のつくろいやら漁具り後始末をする。

五、忙しい時は、食事の不規則と同時に、野菜はほとんど食べない。

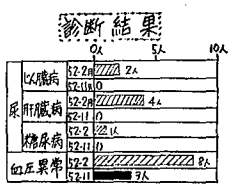
六、冷たい風によく当たるなど原因らしいものがかなり上ってまいりました。医者にさっそく見て頂き治療したところ、五十二年十一月再び健康診断を受診した結果、早期発見であったためか、血圧異常者三名となり良好でした。病気は医者に任せるとして、部員でやれることはまず、住宅改善や食生活改善の他に腰痛の方向づけは出来ましたが、神経痛の問題は以上をふまえた上特に、浜から上ってすぐシャワーを浴び更衣できる施設を造って頂くよう親組合にはたらきかけております。

おわりに

今までの効果をあげるには、幾多の困難なこともあります。わずかの部員で意見の食い違いも出てまいりました。家族の粗放化が見うけられることもあり、男性の協力、理解を求めるのに役員が何度も足を運びました。のり養殖が軌道に乗るまでは上げ潮を くいしばり、赤潮対策に頭を悩ましつつも健康管理と取り組みの出きたことは、チームワークの力だと喜んでおります。

これらの実態を土台にして今後共、健康で明るい漁家生活が送れるよう部員が一致団結し活動を続ける一方、この運動の輪を広く、一般の家庭にまで波及するように呼びかけております。

診断結果



1月の漁況と海況

⊙海　況

※大阪湾（淡路島側下旬）…北部では各層11.0℃を示し平年比較で＋0.5°～0.7℃高目，南部表，中層11.6℃で＋0.5℃，底層12.0℃で平年並を示し前月迄続いた高水温分布も1月下旬にはほぼ平年並に復している。

※播磨灘（上旬）…東部では各層12.1℃で＋1.0℃，北西部各層11.8℃で＋1.2℃，南部各層12.5℃内外で＋1.0°～1.4℃それぞれ高目を示し前月に引続き全域にわたって高目を持続しているがその巾は小さくなっている。

※紀伊水道北部（下旬）…東部では表・中層，13.0℃，底層13.5℃で＋1.0°～0.5℃，中部では表・中層13.2℃，底層13.6℃で＋0.5℃内外，西部では各層11.6℃で＋0.7℃それぞれ高目を示しているが前月迄のような高水温分布形成は縮少されている。

本月中旬より，大型寒波の相次ぐ来襲で暖冬型から一転して寒冷型となり全海域にわたって水温下降が顕著となっている。

⊙各　地

（註・以下は1日1隻当りの漁獲量，@1キロ当りの平均単価円，何隻は操業隻数）

※明石浦…小型底曳網メイタカレイ5キロ@㊋4,000㊌2,500，アマカレイ7キロ@800，アイナメ5キロ@1,500，オコゼ2キロ@4,500～6,500，アナゴ6キロ@1,150，マダコ7キロ@1,200，17隻（大阪湾北西部夜昼曳）。アイナメ3キロ@1,100，カサゴ25キロ@㊋1,800㊌200，メイタカレイ，アマカレイ3キロ@1,750，マダコ3キロ@1,150，アナゴ1,150，7隻（明石海峡昼曳）。メイタカレイ10キロ@㊋3,000㊌1,500，アマカレイ10キロ@650，イイダコ45キロ@予持1,500なし400，マダコ5キロ@1,250，アナゴ7キロ@1,000，オコゼ5キロ@4,000～6,000，25隻（播磨灘東部夜昼曳）。各一本釣ススキ9キロ@1,250，アイナメ2キロ@1,750，45隻。延縄アナゴ50キロ@1,000，2隻。ブンチン漕イイダコ20キロ@400～1,300，イシカレイ7キロ@750，10隻。

※岩　屋…小型底曳網アナゴ15キロ@800，キス6キロ@1,300，ススキ4キロ@750，メイタカレイ3キロ@2,400，14隻。曳縄ススキ7キロ@1,200，50隻。アイナメ1キロ@1,300，カサゴ3キロ@1,400，20隻。延縄アナゴ100～150キロ@850，メバル4キロ@1,500，17隻。キス流し刺網9キロ@1,500，9隻。突棒ナマコ7キロ@(赤)1,000(青)6キロ@400，12隻。

※由　良…小型底曳網ウシノシタ26キロ@1,490，その他20キロ@300，60隻。アナゴ20キロ@740，キス7キロ@1,000，シラサエビ3キロ@2,500，マダコ4キロ@1,220，その他25キロ@300，20隻。各刺網キス13キロ@1,500，10隻。チヌ3キロ@3,000，アマカレイ27キロ@700，グレ10キロ@500，その他7キロ@600，25隻。各延縄キス13キロ@2,000，ハゼ7キロ@800，5隻。カサゴ15キロ@1,350，グチ20キロ⑤500，4隻。アナゴ80キロ@740，その他16キロ@500，6隻。各一本釣カサゴ8キロ@1,350，20隻。マダコ7キロ@1,260，15隻。その他10キロ@700，20隻。突棒ナマコ10キロ@480，アワビ5キロ@2,450，サザエ7キロ@900，13隻。タコ壺縄50キロ@1,350，2隻。

※沼　島…小型底曳網ススキ・セイゴ20キロ@㊋650㊍250，キス13キロ@600，アナゴ20キロ@500，トラハゼ45キロ@50，エソ10キロ@70，40隻。各一本釣マダイ2～10キロ@㊋5,000㊍4,000㊌3,000，50隻。カスゴ5キロ@1,500，ウマズラハギ3キロ@700，3隻。延縄アナゴ30キロ@650，3隻。磯刺網アマカレイ20キロ@400，ハリイカ3キロ@1,200，マダコ7キロ@1,200，20隻。突棒アワビ5キロ@㊋3,000㊌1,500，ナマコ25キロ@800，サザエ10キロ@800，7隻。

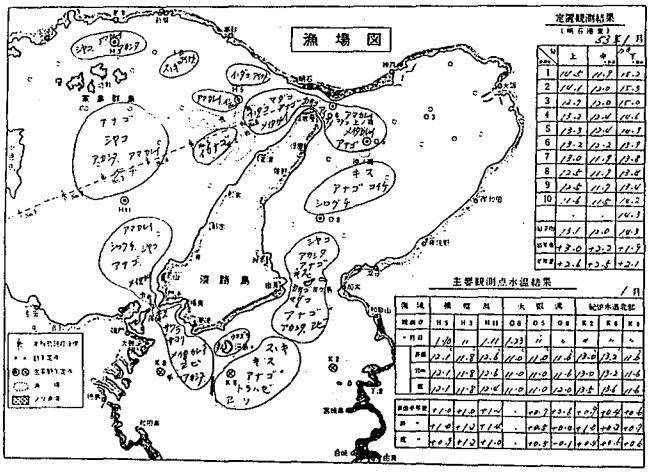
※福　良…小型底曳網ヒラメ4キロ@5,500，アオシタ3キロ@2,200，アカエイ15キロ@300メイタカレイ10キロ@2,000，イシ・アマカレイ7キロ@500，アナゴ5キロ@800，カサゴ4キロ@1,200，オコゼ1キロ@4,700，トラハゼ5キロ@250，ハリイカ2キロ@900，21隻。エビ漕，シラサエビ2キロ@6,000，カワツエビ1キロ@2,500，小エビ8キロ@100～400，ガザミ2キロ@㊋3,000㊌1,500，アカシタ3キロ@1,000，その他12キロ@800，9隻。船曳網サヨリ40キロ@2,000，15隻。曳縄サワラ4キロ@2,380，4隻。各一本釣アジ3キロ@800，2隻。カサゴ6キロ@1,300，25隻。延縄アナゴ60キロ@700，3隻。桁曳網イシカレイ・アマカレイ40キロ@500，アカエイ10キロ@300，アオシタ2キロ@1,500，7隻。刺網キス15キロ@1,300，エソ6キロ@130，トラハゼ7キロ@150，シログチ30キロ@350，15隻。各突棒アワビ6キロ@2,200，サザエ5キロ@800，ナマコ(赤)10キロ@700，16隻。ウニ40箱@900，6隻。

⊙本月の特記事項

※**イイダコ**…昨年播磨灘東部海域（鹿ノ瀬周辺）では不漁続きであったが本年はかなりの好漁でしかも子持（メス）は1キロ当り1,500円の高値を呼んでいる。

※**サヨリ**…本月に入り鳴門海峡南部海域で船曳網による漁獲が始まり1日1隻当り40キロとまずまずの漁獲量を示しまた1キロ当り2,000円の好値段で取引されている。

※**オコゼ**…明石浦漁協で昨年同期は1キロ当り㊋5,500円，㊌3,000円であったが本年は㊋6,500円，㊌4,000と史上最高値を示している。



ワカメ
種糸培養のすすめ
〈その2〉

水産試験場　丹下勝義

先月号では種付けの糸枠と水槽を中心に書きました。今月号においては、これらを用いていよいよ採集です。ワカメ養殖も終期に近づき芽株も成熟してきていることと思います。場所によって時期は違いますが四月中旬から五月初めにかけてが適期です。

培養舎と培養水

特別の給水施設と培養舎をお持ちの方はこれに越したことはありませんが小規模に二～三槽並べる程度でしたら軒下で雨水が入るのが避けられれば結構と思われます。

使用する培養水は沖に出たついでにきれいな海水を持ち帰ったものがいいでしょう。使用する時はゴミやプランクトンを取り除くため濾過をしなければなりません。砂濾過が出来ればよいのですが簡便法として一升ビンの底を抜いて逆さにして脱脂綿をつめ、これで濾過してもよいでしょう。

◎4・5月の作業

採苗（種付け）

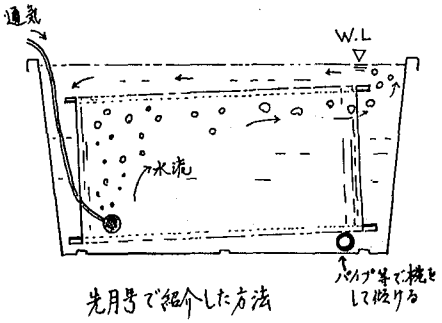
海の水温が一七～二〇℃頃が採苗の適期ではありますが養殖に適した早生系のものから採ろうとすれば一三℃位でもできます。

採苗用の母藻は、芽株が充分成熟（大きくなっている）しているものを選びます。芽株はかなり長期間、断続的に遊走子（種）を放出しますから四月中旬になったからとあわてることはありません。連休の続くゴールデンウィークの頃ならば確実に種はとれます。しけが刺激になって大量放出することがありますからしけの直後は避け、なぎが四～五日続いた頃を見はからって行なった方がいいでしょう。葉の伸びや色つやがよく、芽株は大きく厚く、粘液の多いよいものを採取すれば確実です。

芽株の量は、培養コンテナ一槽に五～一〇株もあれば充分です。

次に遊走子の放出方法について述べましょう。先ず採取した芽株は、根と葉の部分を切り、取り除きます。そしてヨコエビやワレカラをはじめ、多くの寄生生物がついていますからこれを洗滌（海水使用）し、陰干しをします。直射光線の当らない所に三～四時間放置すればよいのです。

水槽には糸枠が沈む程度の水深に濾過海水を入れ、この陰干し処理した芽株を投入します。三～五分後に褐色の濁りが煙のようにたちのぼるのが観察されます。これが健康活発な遊走子です。五～一〇分して芽株を全て取出し、よく攪拌して遊走子液の濃度を均一化し糸枠を沈めます。浸漬時間は一五～四〇分位でいいでしょう。同じ水槽で何回も採苗する時は少し濃い目の遊走子液とし一五～二〇分で次の糸枠を入れるようにすればいいと思います。また長時間の採苗になる場合は途中でもう一度芽株を入れ新しく遊走子を放出させた方がいいでしょう。



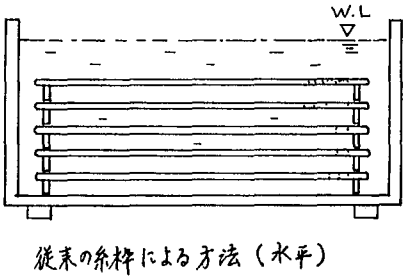
先月号で紹介した方法

これで採苗（種付け）は完了しましたからそれぞれの糸枠を培養槽に移します。培養槽の水深は糸枠を沈めて上に五～七cmあれば充分です。

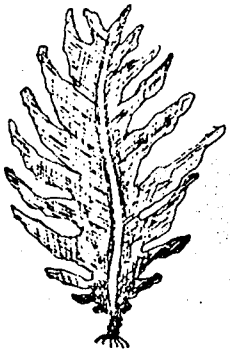
これから培養が始まるわけですが昼中の照度が二、〇〇〇～五、〇〇〇ルックス程度の場所に置いて下さい。この明るさは直射光線の当らない南窓に近い所ぐらいと考えればいいでしょう。明る過ぎる場合は白色の塩ビ波板を載せて弱めるようにします。

先月号で御紹介しました糸枠でしたら片側に枕をかませてやや傾斜をつけ、エアポンプで軽～通気します。糸の面に流れが生じます。このようにして通気しますと蒸発も早いですから時々淡水を入れてもとの水位に戻して下さい。七～一〇日後に一度培養水を全交換して下さい。

糸枠に付着した遊走子から配偶体の発芽が生じそれぞれメス配偶体、オス配偶体となります。二三～二四℃までこの照度と通気を保ち配偶体の育成を図ります（五月中・下旬頃まで）。この期間は七～一〇日に一回左右の位置を交換して光をあてて差のないようにします。下面の部分は将来の養殖時に切断する部分ですから生長がなくても構いません。従来方式の糸枠でしたら上下交換を同様の間隔で実施して下さい。



従来の糸枠による方法（水平）



（つづく）

新規学卒漁業就職者激励会

―開催―

今春卒業、但馬の漁船に乗り組む中学・高校生を励ます激励会が三月三日午前十時より香住町但馬漁業センターで開かれた。慢性的な乗組員不足に悩む但馬の漁業にとり、これ等の若者は正に金の卵ともいえ、これを歓迎すると共に今後の活躍を大いに期待して但馬漁業後継者育成対策協議会（会長西上重弐県漁連副会長）が例年計画実施しているものである。今春の就職者は高卒二十七名、中卒二名の二十九名で、中心となる香住高校漁業科卒業者が二十四名に達している。四十六年より香住高校とタイアップして実施している中学三年生を対象としたコミュニティカレッジ（漁業海洋講座）の成果が実り始めたといえる。この日は中学生一名、高校生二十一名が参集し、神戸海運局船員部、同船舶職員課長、豊岡農林事務所長、同水産課長、香住海上保安署長、香住高校長、香住一中校長、香住町長、各漁協組合長はじめ関係者二十名が出席した。

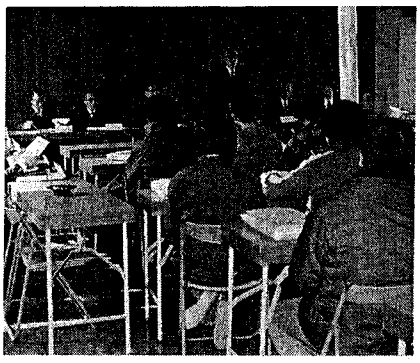
西上会長が「二〇〇海里規制等で漁業を取りまく環境はきびしいが北海道にくらべると但馬は恵まれており活躍の場がある。なんといっても漁業の振興は若い方々が担っているのでがんばってほしい」とあいさつを行い各代表が夫々激励の辞を述べた。また海上保安署長による海難防止の心構えを訴え、新卒者との懇談を行い、昼食を共に記念品としてトレーニングウェアを贈呈した。本年度新卒者名次のとおり。

（香住高校卒業者）岩井修二（津居山）木下拓治（津居山）兼光輝男（柴山）田中茂（柴山）磯田康彦（香住）北村雅司（香住）小林義幸（香住）瀬戸浦栄（香住）竹中文雄（香住）竹石正己（香住）平坂義明（香住）俵政照（香住）本多美治（香住）山中慶正（香住）山根健治（香住）山脇吉人（香住）松岡重義（浜坂）中村寿作（浜坂）脇本英行（浜坂）塩川保明（居組）塩川信輝（居組）塩川勝（居組）山口毅（居組）吉沢忠司（居組）

（豊岡実校卒業者）斉藤功一（津居山）

（浜坂高校卒業者）奥田豊策（浜坂）奥田昌彦（浜坂）

（香住一中卒業者）原和美（香住）守山一雄（香住）



激励の挨拶をする西上信漁連会長

兵庫県漁民物故者合同供養祭

1. 開催日時　昭和53年4月30日
　午前8時～12時
2. 開催場所　高野山遍照光院本堂
　慰霊塔塔前
3. 祭事次第
　1）遍照光院本堂供養　8時～9時
　2）慰霊塔供養　11時～12時
　　開式の辞
　　主催者挨拶
　　奉安箱奉納
　　追悼のことば
　　読　経
　　焼　香
　　閉式の辞

＜自己診断のすすめ＞（3）

（丸石健保だよりより抜萃）

患者に芋食は厳禁□

つまった鼻を下に向けて横になると空気が通る――などという経験はありませんか？これは肥厚性鼻炎の徴候です。

また、**黄緑っぽい鼻汁**が出るのは、言わずと知れた蓄膿症で、それも、頭を下げてうつむいた時、重くるしい痛みを感じたり、鼻の上部のくびれを指先で打診し痛みを感ずるようなら重症です。

鼻炎のある人は、だいたいにおいて臓みやすく、はれやすく、かぶれやすく、その上、風邪もひきやすいものです。

デンプン質の食物――白米、サツマ芋、餅などをやめて、カルシウムを摂ることにつとめた方がよろしいでしょう。

つけ加えておきますが、**鼻の頭の赤い人**は心臓に病変のある人で、**みけんの青い人**は、極度な神経質かカンシャクもちです。

耳の赤いのは腎臓病□

近頃は、耳だけが赤い人や耳鳴りに悩まされる人が増えています。頭熱足寒（頭寒足熱が正常）の典型で、いわゆるノボセタイプ。自律神経の失調です。青いのも白いのも同様で、耳の色は頬の色と同じでなくてはなりません。

漢方では昔から、耳は腎臓と通じているといわれ、耳の充血、貧血は、即腎臓のそれをあらわします。

したがって、コーヒー、紅茶、タバコなど刺激物をさけ、白砂糖類と塩分をひかえめにし、生野菜・海草を豊富にとる必要があります。

顔のなかで、冷たくなくてはいけないのは耳と鼻だけ、赤くてよいのは唇だけ――ということを知っておいて下さい。

歯なしにならない話□

「十歳で総入歯」などと、笑うに笑えないニュースが流れる昨今です。

歯科医も悲鳴をあげ、ムシ歯予防に白砂糖やキャラメル、チョコレートなどの甘味食品の追放をよびかけられています。

甘いもの＝ムシ歯を連想するのは正しいことですが、**歯並びに**隙のあるのもまた同じで甘味食品のため長い間かかって次第に歯が溶け、歯にスキができカスがたまります。

さらに、ムシ歯の原因のひとつに歯糞があります。ブラシでみがくことよりも、たまらないような食生活に心がけることが必要で、熱を通したものだけでなく、生野菜や果実をとることによって歯の間のカスを除きます。

その他の自己診断法□

口臭は、美食、大食、偏食などによって腸内の異常に醗酵したガスや、便秘のため排泄物のガスが体液にしみ込んだにおいです。口臭だけでなく全身からも発臭します。このにおいを好むのは南京虫や蚤、蚊だけです。

声の調子が悪いと自分で思ったときは、多くが食べすぎによって声帯にむくみができたときで、初歩的な注意信号とみるべきでしょう。

頭痛は多種多様な原因がありますが、主に肺、肝、腎、便秘と関係しています。また、婦人科系統の病気にも多いようです。

（次号につづく）

漁協一代（その七）

作花英治

我が中学時代（三）

船首に大きな流木が衝突したと思って走り寄ろうとしたときは、何事もなかったようにエンジンはリズム正しく動き出し、船も予定のコースを進み出したということである。前にも書いた如く地震は無い但馬との先入感がしみついているため誰も地震ということが頭に浮ばず、不思議なこともあるものと思っていたとのことであった。そうする中、ものの三十分も経ったと思われる頃、津居山港のあたりにモクモクと黒い煙が上がりはじめ、いつしか赤い焔が煙の中からチョロチョロ舌を出しはじた。本能的に柴山神の方向に眼をやったが、その方面にはまだ煙が上がっていない。とにかく陸地に大異変が発生したことには間違いないと全船母港目指して帰港の途に就いた。柴山湾に入ったところ湾口から突き当りの部落（浦上）西寄りの部落（上計）の浜に人が蝟集し、また、あちらこちら走り動く姿が見られ、湾の中央部から見られる部落（沖浦）も同様の様相である。ようやく船を碇泊位置（当然その頃は港湾工事など夢想だにしなかった時代だから接岸々壁などある筈はなく、船は浜辺から相当沖合に錨泊し、船員はブイにつないだ伝馬船で上下船した）に戻り大急ぎで上陸してはじめて大地震の発生を知ったという次第であった。幸い柴山地区は、腐りかけた近く解散予定の物置小屋が一～二戸つぶれた程度で、人家、船納屋には異常なく、人々は余震の数が激減する一週間程、浜に立並ぶ船納屋で起居したということである。しかし三年前に新築したばかりの筆者の実家はこの地震で僅かながら西に傾き、今日なお障子、ガラス戸など下部にかすかな空間が出来ている。夏休み四十日、養家で過ごして、二学期のはじまる頃豊岡へ戻ったが、ようやくバラックの仮店舗、仮住宅が完成し、所謂復興の槌音が活気を呈していた。

てんやわんやの中に大正十四年も暮れ大正十五年（一八二六年）をむかえ、本建築も（勿論借金）成り、祖父の荒物業、実父の柳籠製造販売業も復活の軌道に乗った矣百円の寄付につき、暫く二人の我が子に嫌味を言われていた。しかしその頃の祖父の年令に近づいて来た私には当時の祖父の心情が痛い程よくわかる。

その一　祖父の出身地である口佐津村上計区では、氏神祭に無くてはならない神興が老朽し、その新調財源を住民の特別負担はもとより、村外の所謂成功者と目される人々の篤志に依存することになった。祖父は成功者の一人と村の人々から思われていた。震災は受けなかったけれどともかく寄付帳筆頭に壱百円（今の金にすると壱百万円程度）記入してもらわにやあーということで、区の幹部数名が甥である養父の祭内でやって来た。七十余才の祖父にも故郷に対する見栄があったに相違ない。一応父や叔父に相談した。二人共地震で痛手を受け、内証は火の車の今日、名目的の寄付にとどめるようにという現実論であったが、祖父は在り金をはたき集めて壱百円の寄付につき、暫く二人の我が子に嫌味を言われていた。しかしその頃の祖父の年令に近づいて来た私には当時の祖父の心情が痛い程よくわかる。

現柴山港漁協顧問公認会計士作花慶一氏の父）が経営し、実父は柳籠に専念していたが、貿易に依存する柳籠の売れ行きがどうやらこの頃から鈍化し、実父は経営に苦心を重ねているようであった。エピソード二つをしるして当時の経営苦心の模様を紹介する。

一滴の燃料を生かす確かな技術
余裕の出力、曳き力抜群！
●船舶主機用3.0～2400馬力●
●船舶補機用3.5～3600馬力●
ヤンマーディーゼル
●詳しいカタログをお送りします・本社・宣伝部・まで
船舶主機〈内海底曳用〉
3E15B形
〈15馬力/1400回転〉
ヤンマーディーゼル株式会社
本社 大阪市北区茶屋町62 〒530 TEL(06)372-1111(代)
支店 札幌・東京・名古屋・大阪・高松・広島・福岡 営業所・仙台

いすゞ マリンエンジン
高速への挑戦！
UM06BBIB
特長
1.小型、軽量、高出力
2.卓越した耐久性、信頼性
神戸いすゞ自動車株式会社
〒658 神戸市東灘区住吉浜町17
TEL(078)811-1171(代)